

米の対北朝鮮先制攻撃戦争への加担・同調にストップを！

反戦運動の力で有事3法案を廃案に！

自民党、民主党が結託した戦争翼賛体制を突き崩そう！

野党第一党の賛成で凶に乗る小泉政権。“翼賛体制”的なごり押しを許すな。

有事3法案の衆院通過で小泉政権は凶に乗り始めました。小泉首相は20日、他国へのミサイル基地攻撃もあり得ると発言し、事実上北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）への先制攻撃の可能性を認めました。そして歴代首相としてはじめて「自衛隊は軍隊だ」と明言、憲法改悪の姿勢を顕わにしました。小泉政権の、憲法を否定し平和と民主主義を破壊する戦争国家体制づくり、改憲と軍国主義への暴走を何としてもストップさせなければなりません。

いま国会では、戦争翼賛体制とも言える異常事態が生みだされています。国会の場でありながら国会議論は無視、特別委員会さえ無視、公聴会さえ開かれず、拳げ句の果ては自民党と民主党の“ボス交”。そんな格好で21世紀の日本の針路、平和か戦争かの帰趨に関わる決定的に重要な日本の将来図、明文改憲に次ぐ重大案件が、イラク戦争のどさくさ紛れに一方的に決められようとしているのです。あまりに国民をバカにし愚弄する仕打ちです。

本質は対北朝鮮先制攻撃戦争への参戦。真実をごまかし続けた賛成者たち。

国民はこの法律の何たるかを全く聞かされていません。まるで「日本が攻められたとき」の法律であるかのようにごまかされています。しかし小泉首相の基地攻撃発言からも明らかなように、それはウソです。

有事法制は、(1) アメリカの先制攻撃戦争、とりわけ北朝鮮に対する先制攻撃戦争に日本が参戦し、出撃拠点・司令部・兵站基地になる戦争法です。イラク戦争で発動されたブッシュ政権の先制攻撃戦略に連動したもののなのです。

また(2) 自衛隊の海外での直接的な武力行使を可能にする極めて侵略的な法律です。(3) 人権侵害を“合法化”“正当化”する人権蹂躞法です。(4) 強制的な「国家総動員法」、侵略戦争への国・自治体・民間企業・諸個人の協力を「義務化」する非常に強制的な本質を持つ「戦争義務法」です。もちろん協力を拒否したり異議を唱えれば“罰則”が課せられる弾圧法でもあるのです。

あくまでも廃案まで闘おう。反戦平和と護憲の労働者・市民の声が今こそ必要。

政府与党も民主党も、そしてマスメディアも、有事法制はすでに片づいた問題のように仕立てています。とんでもありません。衆院で9割の賛成といっても国会議員の中だけの話です。大多数の労働者、市民はまだ、有事法制を支持したわけでも納得したわけでもありません。反戦・護憲の世論はまだ健在です。反戦平和、護憲を掲げた反戦平和運動の力が今こそ必要です。その大衆的な力だけが、国会での力関係を巻き返し、有事法制の今国会成立を押しとどめることが出来るのです。政府は6月はじめにも参院可決・成立を狙っています。参院段階で巻き返し、有事法制の成立阻止、廃案を目指して最後まで奮起・奮闘しましょう。(2003.5.23)

アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局

〒580-0023 松原市南新町3-3-28 阪南中央病院労働組合気付

ホムペ→ <http://www.jca.apc.org/stopUSwar/> e-mail: stopuswar@jca.apc.org

有事法制を止めよう！ 全国リレー国会行動

戦争を止めよう！平和を運ぼう！全国リレー行動 in 東京

5月23日（金）

有事法制を止めよう！全国リレー国会行動
～国会を全国からのメッセージで包囲しよう～

- 14：00～ 議員への要請活動
- 15：00～ 院内集会（衆議院第2議員会館・第4会議室）
- 16：30～ 国会前行動
- 18：30～ STOP！有事法制5・23大集会（明治公園）に合流
陸・海・港湾労組20団体、キリスト教・宗教者平和団体等の呼びかけ

5月24日（土）

有事法制を止めよう！全国リレー交流集会
～有事法制、イラク戦争と在沖・在日米軍基地～

- 13：30～
渋谷区笹塚区民会館会議室
（京王線笹塚駅下車8分）

呼びかけ団体（5月19日現在、順不同）

基地はいらない！女たちの全国ネット／心に届け女たちの声ネットワーク（沖縄）／在日韓国民主女性会／無防備・非核ネットワーク北海道／湯布院女性ネットワークひまわりの会／ピース・ニュース（東京）／ローカルNET大分・日出生台／NO！レイプNO！ベース女たちの会／アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局（大阪）／一坪反戦地主会・浦和／「知ろうよ！学ぼうよ！“沖縄”を」実行委員会（埼玉）／わかば塾（埼玉）